

## TOYOHASHI AGRI MEETUP 発

### 株式会社 G-grow が炭素系液体燃料活性触媒を用いた燃料削減の実証実験報告会を開催

豊橋市では、「未来の農をつくる」と題して、スタートアップと地域農業関係者との共創による実証開発プロジェクト「TOYOHASHI AGRI MEETUP（豊橋アグリミートアップ）」を進めています。

株式会社 G-grow（代表 五藤 忠保 氏）は、令和4年度に開催した交流会での登壇をきっかけに、市内でミニトマトを生産している株式会社めぐりとまと（代表 伊藤 充治 氏）と協働し、燃料使用量の削減及びCO<sub>2</sub>排出量の低減に向けた実証実験を行ってきました。

実証実験では、株式会社めぐりとまとがハウス内の温度を上げるために使用しているA重油燃焼ボイラーを対象とし、株式会社 G-grow が開発を進めてきた炭素系液体燃料活性触媒「TT EX PRO（ティーティー エクストラ プロ）」の導入前後を同条件下で測定し、前年度の燃料使用量とCO<sub>2</sub>排出量において比較した結果、年間における燃料使用量を15.2%及びCO<sub>2</sub>排出量13.5トンの削減（コストおよそ1,000本が1年間かけて吸収するCO<sub>2</sub>量に相当）をすることに成功しました。

この度、同社が開発を進めてきた「TT EX PRO」を、市内農家の皆さんに広くご活用いただくことを目指し、以下の日程で同社主催の「TT EX PRO」の実証実験報告会を開催します。

報道関係者の皆さんにおかれましては、ぜひ取材いただけますと幸いです。

#### 「TT EX PRO」の実証実験報告会について

（1）と き：12月17日（水）13：30～15：30（進捗により早めに終了する可能性あり）

（2）内 容：「TT EX PRO」実証実験報告、運営方法紹介

（3）ところ：株式会社めぐりとまと万場ハウス（豊橋市老津町地内）

※報道関係者の皆さまへ

天候などにより内容の一部が変更になる場合があります。取材いただける場合は、場所や駐車場等の詳細をお伝えするため、12月16日（火）正午までに以下問合先にご連絡ください。

◆炭素系液体燃料活性触媒「TT EX PRO」 ※詳細は別紙チラシ参照

#### ◆豊橋市での実証実験経過

令和6年11月	・株式会社めぐりとまとが所有する蛇ノ髭ハウスにて、「TT EX PRO」を燃料タンクに注入し、実証実験開始（タンクへ給油する際に注入）
12月 ～令和7年3月	・月ごとにデータを確認し、燃費の傾向を観察
4月	・約15.2%の燃料費削減の効果を達成
今回 12月	・株式会社めぐりとまとが所有する万場ハウスにて、実証実験開始

◆株式会社めぐりとまと 伊藤代表のコメント

豊橋アグリミートアップで「TT EX PRO」のお話を伺い、「もしかしたら燃料使用量を削減できるかもしれない」という期待が湧きました。正直、半信半疑な部分もありましたが、まずは挑戦してみたいという気持ちが勝り、導入を決断いたしました。

その結果、燃料使用量及びCO<sub>2</sub>排出量を削減することができ、社会貢献の面でも大きな成果につながりました。今後は、実証していないハウスでの導入も積極的に行っていきたいです。

◆豊橋アグリミートアップとは？

地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、地域の農業関係者と全国の技術や解決策を持つアグリテック企業等が共創し、地域農業の発展につながる新製品・サービスの開発を目指す取組みです。

◆豊橋アグリミートアップ 交流会とは？

地域の農業関係者と地域内外のスタートアップとの交流を目的したイベントで、年に2回程度実施しています。

<https://toyohashi-agri-meetup.jp/meetup>

<b>問合先</b> 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 0532-51-3155）
--

# エビデンスについて

## 安全性もしっかり検証しています

TT EX PROは、第三者機関による複数の試験でその効果と安全性が証明されています。信頼性あるデータと実績に裏付けられた触媒技術として、多くの導入企業で効果を発揮しています。



### ■ 大気汚染物質の排出も大幅に低減

ばい煙量等測定試験では、CO濃度が約11%、NOx濃度が約26%削減され、環境負荷の大幅な低減が確認されました。

### ■ 無添加の燃料油 スポットテスト結果

スポットテストによる燃料安定性評価では、添加前後で有意な変化はなく、既存燃料との相性や安全性にも優れています。

### ■ 成分について

当商品はアルコールや油類・エステルを主成分とし他に遷移金属を含んだ液体で、含まれる遷移金属はppm(100万分の1)単位であり、環境規制・有害物質規制等に抵触する量ではありません。



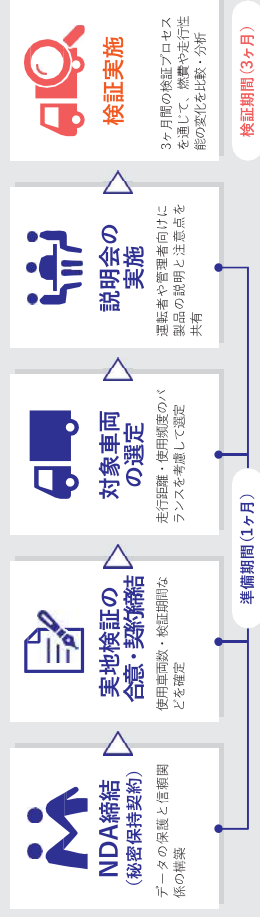
検査の詳細は HP にて公開中！



## TT EX PRO 導入の流れ

### 運送業者の一例

TT EX PROの導入に際し、企業ごとに最適な効果検証を行うため、約4か月間にわたる段階的なステップで導入・検証を行います。以下のスケジュールに沿って、実際の燃費や排出ガス削減効果を「見える化」していきます。



### 効果検証の流れとご協力をお願い

導入企業にとって負担が少なく、段階的に効果を確認しながら安心して導入できる仕組みになっています。TT EX PROは、燃費効率の改善によって燃費向上・排出ガス削減を実現する技術です。その効果を正確に把握いただくために、導入後数か月間の検証プロセスを通じて、燃費や走行性能の変化を比較・分析してまいりますので、導入企業様のご協力が必要となります。



## 炭素系液体燃料活性触媒

ガソリン・灯油・軽油・重油・再生重油用

# TT EX PRO



## 革新的な燃料触媒で

燃焼効率を根本から改善する







## TT EX PROとは 革新的な “液体燃料活性触媒”

## 燃費・コスト・CO<sub>2</sub>削減 三拍子揃ったTT EX PRO

TT EX PROは、燃焼効率を高めることで燃費向上を実現し、燃料費の削減に大きく貢献します。ある運送会社では、年間1,300万円以上のコスト削減と、平均15.5%の燃費向上達成。温泉施設・工場・ハウス農家などでも導入され、灯油・重油の使用量を20%以上削減した事例も多数あります。



TT EX PROは、燃料自体の分子構造にアプローチすることで燃焼効率そのものを引き上げる次世代型の省エネ技術です。

従来の添加剤とは異なり、分子間結合をゆるめて酸素との反応性を高め、完全燃焼に近い状態を実現。ススやCO<sub>2</sub>を抑制し、燃料も長持ちさせます。

詳細はWEBで公開中！



<https://lg-grow.co.jp/>



### ✓ 国のNETISにも登録された信頼技術

△ 国土交通省の新技術評価制度に認定（2014～2019年登録）



2014～2019年登録



### ✓ 使える燃料も多彩

- △ ガソリン、軽油、灯油、A重油、C重油に対応
- △ 車両・ボイラー・温室・発電機など業種問わず導入可



## TT EX PROが選ばれる理由

## 燃費・コスト・CO<sub>2</sub>削減 三拍子揃ったTT EX PRO

TT EX PROは、燃焼効率を高めることで燃費向上を実現し、燃料費の削減に大きく貢献します。ある運送会社では、年間1,300万円以上のコスト削減と、平均15.5%の燃費向上達成。温泉施設・工場・ハウス農家などでも導入され、灯油・重油の使用量を20%以上削減した事例も多数あります。

燃費  
改善効果



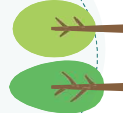
約15%向上

年額  
コスト削減



約1,000万円削減

CO<sub>2</sub>  
削減量



約44,300本

燃費改善を高めることで、燃料のパフォーマンスを最大化。トラック・ボイラー・農業機械など、平均15.5%の燃費向上を実現した事例もあります。

CO<sub>2</sub>排出量の大幅な削減を実現します。ある運送会社では、年間約620トンのCO<sub>2</sub>排出を削減。これは樹木44,300本分のCO<sub>2</sub>吸収量に相当します。

## 多くの現場で続々導入中！

TT EX PROは、運送・工場・温泉・農業ハウス・病院など国の多様な業種で導入され、軽油・灯油・重油を使う車両やボイラー等に対応。燃料費削減はもちろん、CO<sub>2</sub>削減による企業イメージ向上にも貢献。実績多数の信頼できる燃料改善ソリューションです。



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS



経済性と環境配慮を両立させ、企業のサステナビリティを力強く支える。それが、TT EX PROの社会的価値です。国際社会が推進するSDGs（持続可能な開発目標）への貢献もできます。

